（別記様式第１号）

熊本県森林山村多面的機能発揮対策地域協議会

会長 井上　昭夫　様

申請年月日 平成 年 月 日 平成 年度 第 号

○○活動組織

代表 ○○ ○○ 印

平成○○年○月○日付け○号にて採択通知のあった森林・山村多面的機能発揮対策交付

金の交付を受けたいので、下記のとおり申請します。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 交  付 申 | 項目  採択決定額 ① | 金額 | 円 |
|  |  |  |  |
|  | 既交付額　　　　　　　　　　　　　　② |  | 円 |
| 請 | 今回申請額 ③ |  | 円 |
| 額 | 採択決定額（年間交付額）との差額 ④＝①－②－③ |  | 円 |

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 交 付 金 振 込 口 座 | 金融機関（ゆうちょ銀行以外） | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 金融機関名 | | | | | | | | | | | | | 支店名 | | | | | | |
|  | | | | | | 農業協同組合 銀行 信用金庫 信用組合 労働金庫 信連 農  林中金 | | | | | | |  | | | | | | |
| 預金種別（該当のものにレ印をつけてく ださい） | | | | | |  | | | | | | | | | | | | | |
| □普通 □当座 □別段 □通知 | | | | | |  | |  | |  | |  | |  | |  | |  | |
| ≪ゆうちょ銀行の方はこちらに記入してください。≫ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ゆうちょ銀行 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 記号（６ケタ目がある場合は※部分に記入） | | | | | | 番号（右づめで記入） | | | | | | | | | | | | | |
|  |  |  |  |  | ※ |  |  | |  | |  | |  | |  | |  | |  |

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 口 座 名 義 | フリガナ |  |
| 口座名義 |  |
| 住所 | （〒 － ） 都 道 市 区 府 県 町 村 |
|  |

（注）交付金の振込口座の通帳の写し（口座番号、口座名義が分かる箇所）を添付してください。

（様式第９号）

熊本県森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会

会長　井上　昭夫　殿

（※○○活動組織会長 氏名 印）

平成２７年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金交付決定前着手届

森林・山村多面的機能発揮対策実施要領の別紙３の第５の７の規定に基づき、別記条 件を了承の上、下記のとおり提出します。

記

１．事業費

２．事業主体（※活動組織名）

３．着手予定年月日

４．交付決定前の着手を必要とする理由

（別記条件）

１．交付決定を受けるまでの期間に天災等の事由によって実施した施策に損失を生じた 場合はこれらの損失は事業主体者（※採択決定前着手届けを提出した活動組織）が 負担すること。

２．交付決定を受けた交付金額が交付申請額又は交付申請予定額に達しない場合におい ても異議を申し立てないこと。

３．当該施策については、着工から交付決定を受ける期間内においては計画の変更は行 わないこと。

（注）活動組織から地域協議会に提出する場合、（※）内の文言に変更し、本届出中の

「交付決定」、「交付申請」をそれぞれ「採択決定」、「採択申請」に変更すること。

（注２）都道府県から林野庁長官等に提出する場合、本文中の「別紙３の第５の７」を

「別紙４の第３」に変更すること。

（様式第 10 号）

○○活動組織規約（例）

平成○年○月○日制定

第１章 総則

（名称）

第１条 この活動組織は、○○活動組織（以下「活動組織」という。）という。

（事務所）

第２条 活動組織は、主たる事務所を○○に置く。

（目的）

第３条 活動組織は、第４条の構成員による地域共同による森林・山村の多面的機能の 発揮のための活動を通じ、地域の活性化を図ることを目的とする。

第２章 構成員

（構成員）

第４条 活動組織の構成員は別紙のとおりとする。

（備考） 活動組織の構成に当たっては、地域の実情を踏まえ、関係者が十分協議する。

第３章 役員

（役員の定数及び選任）

第５条 活動組織に、代表１名、副代表○名、書記○名、会計○名、監査役○名を置く こととする。代表等役員は別紙のとおりとする。

２ 代表、副代表及び監査役は総会において構成員の互選により選任するものとし、書 記及び会計は、代表が指名するものとする。

３ 代表は、この活動組織を代表し、活動組織の業務を統括する。

４ 副代表は、代表を補佐し、代表が欠けたときは、代表を代行する。

５ 書記は、活動組織の活動の事務等を行う。

６ 会計は、責任者として事業の会計を行う。

７ 監査役は、責任者として会計の監査を行う。

（役員の任期）

第６条 役員の任期は、○年とする。

２ 補欠又は増員による任期は、前任者又は現任者の残任期間とする。 第４章 総会

（総会の開催）

第７条 通常総会は、毎年度１回以上開催する。

２ 臨時総会は、次に掲げる場合に開催する。

一 構成員現在数の３分の１以上から会議の目的たる事項を示した書面により請求 があったとき。

二 監査役が不正な事実を発見し、報告するために招集したとき。 三 その他代表が必要と認めたとき。

３ 前項第１号の規定により請求があったときは、代表は、その請求のあった日から

30 日以内に総会を招集しなければならない。

４ 総会の招集は、少なくともその開催の７日前までに、会議の日時、場所、目的及び 審議事項を記載した書面をもって構成員に通知しなければならない。

（総会の権能）

第８条 総会はこの規約において別に定めるもののほか、次の各号に掲げる事項を議決 する。

一 活動に関する活動計画の設定又は変更、収支決算、実績報告及び実施に関するこ と。

二 活動組織規約の制定及び改廃に関すること。 三 その他活動組織の運営に関する重要な事項。

（総会の議決方法等）

第９条 総会は、構成員現在数の過半数の出席がなければ開くことができない。ただし、 出席は委任状をもって代えることができる。

２ 総会においては、第７条第４項によりあらかじめ通知された事項についてのみ議決 することができる。ただし、緊急を要する事項については、この限りでない。

３ 総会の議事は、第 10 条に規定するものを除き、出席した構成員の過半数で決し、 可否同数のときは、議長の決するところによる。

４ 議長は、構成員として総会の議決に加わることができない。

５ 総会により決定した事項については、決定事項を記載した書面を作成するとともに、 その写しを構成員全員に配布するものとする。

（特別議決事項）

第 10 条 次の各号に掲げる事項は、総会において、出席者の議決権の３分の２以上の 多数による議決を必要とする。

一 活動組織規約の変更 二 活動組織の解散

三 構成員の除名 四 役員の解任

第５章 事務、会計及び監査

（書類及び帳簿の備付け）

第 11 条 活動組織は、第２条の事務所に、次の各号に掲げる書類及び帳簿を備え付け ておかなければならない。

一 活動組織規約

二 役員等の氏名及び住所を記載した書面

三 収入及び支出に関する証拠書類、帳簿及び財産管理台帳 四 その他代表が必要と認めた書類

（書類の保存）

第 12 条 活動組織は、前条各号に掲げる書類を事業終了年度の翌年度から５年間保存 することとする。

（事業及び会計年度）

第 13 条 活動組織の事業及び会計年度は、毎年４月１日に始まり、翌年３月 31 日に終 わる。

（資金）

第 14 条 活動組織の資金は、次の各号に掲げるものとし、その会計に当たってはほか の会計と区分して経理する。

一 森林・山村多面的機能発揮対策交付金 二 その他の収入

（事務経費支弁の方法等）

第 15 条 活動組織の事務に要する経費は、第 14 条の資金をもって充てる。

（活動計画の作成）

第 16 条 活動計画は、会計区分ごとに作成し、総会の議決を得てこれを定める。

（資金の支出）

第 17 条 資金の支出者は代表とする。

（資金の流用）

第 18 条 資金は、定められた目的以外に使用し、又は流用してはならない。

（金銭出納の明確化）

第 19 条 出納の事務を行う者は、金銭の出納及び保管を厳正かつ確実に行い、日々の 出納を記録し、常に金銭の残高を明確にしなければならない。

（金銭の出納）

第 20 条 金銭を出納したときは、領収証を発行しなければならない。

２ 金融機関への振込の方法により入金する場合は、入金先の要求がある場合のほか、 領収証を発行しないものとする。

（領収証の徴収）

第 21 条 金銭の支払については、最終受取人の領収証を徴収しなければならない。た だし、領収証の徴収が困難な場合には、レシート等をもってこれに代えることができ る。

２ 金融機関への振込の方法により支払を行うときは、取扱金融機関の振込金受取書を もって支払先の領収証に代えることができる。

（物品の管理）

第 22 条 活動組織が購入又は借り入れした器具、備品及び資材については、滅失及び き損のないよう、適正に管理するものとする。

（決算及び監査）

第 23 条 活動組織の決算については、代表が事業年度終了後、金銭出納簿、事業報告 書及び財産管理台帳を、通常総会の開催の日の○日前までに監査役に提出しなければ ならない。

２ 監査役は、前項の書類を受領したときは、これを監査し、監査報告書を作成して代 表に報告するとともに、代表は監査について、毎会計年度終了後○日以内に総会の承 認を受けなければならない。

第６章 活動組織規約の変更

（規約の変更）

第 24 条 この規約を変更した場合は、地域協議会長に報告をしなければならない。 第７章 雑則

（細則）

第 25 条 森林・山村多面的機能発揮対策実施要綱（平成 25 年５月 16 日 25 林整森第

59 号農林水産事務次官依命通知）、森林・山村多面的機能発揮対策交付金交付要綱（平 成 25 年５月 16 日 25 林整森第 60 号農林水産事務次官依命通知）、森林・山村多面的 機能発揮対策実施要領（平成 25 年５月 16 日 25 林整森第 74 号林野庁長官通知）、そ の他この規約に定めるもののほか、活動組織の事務の運営上必要な細則は、代表が別 に定める。

附 則

１ この規約は、平成○年○月○日から施行する。

２ 活動組織の設立初年度の役員の選任については、第５条第２項中「総会」とあるの は、「設立総会」と読み替えるものとし、その任期については、第６条第１項の規定に かかわらず、平成○年○月○日までとする。

３ 活動組織の設立初年度の活動計画の議決については、第 16 条中「総会」とあるの は「設立総会」と読み替えるものとする。

（別紙）

平成 年 月 日

○○活動組織参加同意書

以下３．の構成員は、○○活動組織へ参加するとともに、活動組織の代表及び役員を下 記１．２．のとおり定めます。

１．代表

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役職名 | 氏名 | 住所 | 備考 |
|  |  |  |  |

２．役員

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役職名 | 氏名 | 住所 | 備考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

３．構成員

（１）個人

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 役職名 | 氏名 | 住所 | 備考 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |

（２）団体

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 氏名 | 住所 | 団体名 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |

注：団体においては、活動組織の構成員となる者は代表者とし、構成員名簿を添付す

ること。

（様式第 11 号） 森林・山村多面的機能発揮対策交付金の実施に関する協定書（例）

森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成 25 年５月 16 日 25 林整森第 74 号林野 庁長官通知）に基づき、○○活動組織と森林所有者は、下記のとおり協定を締結する。

記

（目的）

第１条 この協定は、地域の森林・山村の多面的機能の発揮のための活動（以下「活動」 という。）が円滑に実施できるよう、その内容等について定めることを目的とする。

（協定期間）

第２条 地域共同による活動の協定期間は、協定締結の日から平成○年○月○日までと する。

（協定の対象となる森林） 第３条

協定の対象となる森林は、以下のとおりとする。 所在地 ○○県○○町○○○○ ○○－○

面 積 ○○.○ha

計画図 別紙の「森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る活動計画書」の

10 に定めるとおりとする。

（活動計画）

第４条 活動組織が行う活動は、別紙の「森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る 活動計画書」の７に定めるとおりとする。

（その他）

第５条 この協定に定めのない事項、又は疑義が生じた場合には、活動組織と森林所有 者が協議をして定めるものとする。

上記協定の締結を証するため、活動組織と森林所有者は、本書を作成し、記名押印の 上、それぞれ１通を保有するものとする。

平成○年○月○日

○○活動組織

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 住所 | ○○県○○町○○○○ | ○○－○ |
| 代表 | ○○ ○○ 印 |  |

住所 ○○県○○町○○○○ ○○－○

○○ ○○ 印

住所 ○○県○○町○○○○ ○○－○

○○ ○○ 印

住所 ○○県○○町○○○○ ○○－○

○○ ○○ 印

（様式第 12 号）

活 動 計 画 書

平成○年○月○日策定

○○活動組織

森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る活動計画書

１．組織名

２．所在地

３．地区の概要、取組の背景等

４．取組概要

５．構成員の概要

※構成員の居住地（どのような地域から参加しているか）、職種、経歴、所属団体等、構成員の多様 性がわかるように記載すること。

６．地元の自治体、自治会、集落等のニーズに対応するなど地域の活性化への寄与

７．年度別スケジュール



|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取組概要 | ○○年度 |  | ○○年度 |  | ○○年度 |  |
| １．活動推進費 | | | | | | |
| ２．実践活動 | | | | | | |
| A-1 地域環境保全タイプ  （里山林保全） |  | ha |  | ha |  | ha |
| A-2 地域環境保全タイプ  （侵入竹除去、竹林整備） |  | ha |  | ha |  | ha |
| B 森林資源利用タイプ |  | ha |  | ha |  | ha |
| C 森林機能強化タイプ |  | ha |  | ha |  | ha |
|  |  | m |  | m |  | m |
| D 教育・研修活動タイプ |  | 回 |  | 回 |  | 回 |
| ２－１．間伐等（除伐・枝打ち を含む）実施面積 |  | ha |  | ha |  | ha |
| ２－２．活動を始める時点で長 期 に わた り手 入れ を さ れ てい なか った と 考 え られ る森 林を 整 備する面積 |  | ha |  | ha |  | ha |
| ３．資機材・施設の整備 | | | | | | |

※１ 延長には森林調査・見回りを除く。

※２ ２の C の森林機能強化タイプの森林面積については、スケジュールの期間内に地域環境保全タイ プ又は森林資源利用タイプにより森林整備を実施する面積を記載する。

※３ ２－２については、2 年目以降はその前年度までの活動により該当する森林の整備を実施している 場合はその森林の面積を除外し、その年度に新たに該当する森林の整備を実施する面積を記載する。

８．森林施業技術の向上の取組及び安全対策（技術講習の受講、安全装備、傷害保険加入等）

９．４年目以降の活動（森林管理）計画

１０．計画図（協定の対象としている区域の図面） 取組の実施箇所の森林計画図を添付すること。森林計画図がない場合は、対象森林の面積が分

かる縮尺 5,000 分の１以上の図面を添付すること。添付した図面に、計画期間中の各タイプの活 動内容及び森林経営計画及び森林施業計画の策定の有無を図示すること。また、森林機能強化タ

イプにおいては、改修等を実施する路網や鳥獣被害防止柵を図示すること。



１１．その他

活動計画における取組についての委託

・委託機関名

・連絡先（電話番号等）

・委託時期

・委託内容（委託する区域の林小班、委託業務の内容（面積、作業の内容）等）

・委託金額

（様式第 13 号）

番 号 年 月 日

熊本県森林・山村多面的機能発揮対策地域協議会

会長 井上　昭夫　様

○○活動組織

代表 ○○ ○○ 印



平成２７年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る採択申請書

森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成 25 年５月 16 日 25 林整森第 74 号林野 庁長官通知）別紙３の第５の４（１）に基づき、下記のとおり森林・山村多面的機能発 揮対策交付金の採択を申請する。

記

１．活動組織名

２．協定の対象となる森林の位置

３．担当者名・電話番号（連絡がとれる担当者及び電話番号を記載）

４．森林・山村多面的機能発揮対策交付金



|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取組メニュー | 交付単価等 | 森林面積等 | 交付金総額 |
| 活動推進費  地域環境保全タイプ（里山林保全） 地域環境保全タイプ  （侵入竹除去・竹林整備）  森林資源利用タイプ 森林機能強化タイプ  教育・研修活動タイプ 小 計 | 万円  万円/ha  万円/ha  万円/ha  千円/ｍ  万円/回 | 初年度のみ  ha ha ha  ｍ  回 | 円  円 円 円  円  円 円 |
| 資機材・施設の整備 | 1/2 以内 | 円 | 円 |
| 計 |  |  | 円 |
| 間伐等（除伐、枝打ちを含む。）の  実施面積 |  | ha |  |
| 当該年度に長期にわたり手入れを  していなかったと考えられる森林 を整備する面積 |  | ha |  |

（注１）面積は 0.1ha、延長は m 単位で記入。教育・研修活動タイプの上限は 12 回。

（注２）当該年度に長期にわたり手入れをしなかったと考えられる森林を整備する面 積は、活動期間内の前年度までに該当する森林の整備を実施した場合は、その 森林の面積を除外し、当該年度に新たに森林の整備を実施する面積を記載する こと。

５．事業費（活動推進費＋各タイプ計＋資機材・施設の整備（購入額））

６．月別スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取組内容 | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | １月 | ２月 | ３月 |
| １．活動推進費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２．実践活動 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| A-1 地域環境保全タイ  プ（里山林保全） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| A-2 地域環境保全タイ  プ（侵入竹除去、竹 林整備） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| B 森林資源利用タイプ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| C 森林機能強化タイプ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| D 教育・研修活動タイ プ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ３．資機材・施設の整備 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

７．教育・研修活動タイプの講師等（森林環境教育を実施する場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 講師等の氏名 | 取得資格等 |
|  |  |
|  |  |

（注）取得資格等を有していない者を講師等とする場合、経歴等知識経験が判断できる

事項を記載すること。

＜施行注意＞ 活動計画書、協定及び活動組織の運営に関する規約等を添付するものとする。

番 号 年 月 日



○○地域協議会会長

氏 名 殿

○○地域活動組織代表

氏 名 印 平成○年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る採択変更申請書（届出書）

平成○年○月○日付け第○号で採択通知のあった森林・山村多面的機能発揮対策交付 金を変更したいので、森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成 25 年５月 16 日

25 林整森第 74 号林野庁長官通知）別紙３の第５の６に基づき、下記のとおり採択の変 更を申請する（届け出る）。

記

１．活動組織名

２．協定の対象となる森林の位置

３．森林・山村多面的機能発揮対策交付金



|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 取組メニュー | 交付単価等 | 森林面積等 | 交付金額 |
| 活動推進費  地域環境保全タイプ（里山林保全） 地域環境保全タイプ  （侵入竹除去・竹林整備）  森林資源利用タイプ 森林機能強化タイプ 教育・研修活動タイプ  小 計 | 万円  万円/ha  万円/ha  万円/ha  千円/m  万円/回 | 初年度のみ  ha ha ha m 回 | 円  円 円 円 円 円  円 |
| 資機材・施設の整備 | 1/2 以内 | 円 | 円 |
| 計 |  |  | 円 |
| 間伐等（除伐、枝打ちを含む。）の実施面積 |  | ha |  |
| 当該年度に長期にわたり手入れをしていな  かったと考えられる森林を整備する面積 |  | ha |  |

４．月別スケジュール

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 取 組 内 容 | ４月 | ５月 | ６月 | ７月 | ８月 | ９月 | 10 月 | 11 月 | 12 月 | １月 | ２月 | ３月 |
| １．活動推進費 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ２．実践活動 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| A-1 地域環境保全タイ  プ（里山林保全） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| A-2 地域環境保全タイ プ（侵入竹除去・竹 林整備） |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| B 森林資源利用タイプ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| C 森林機能強化タイプ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| D 教育・研修活動タイ プ |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| ３．資機材・施設の整備 |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

５．教育・研修活動タイプの講師等（森林環境教育を実施する場合）

|  |  |
| --- | --- |
| 講師等の氏名 | 取得資格等 |
|  |  |
|  |  |

６．計画変更の理由（減額の理由）

※減額の場合は減額する金額も併せて記載すること。

（様式第 16 号）

平成○年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（活動記録）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 活動実施日時 | | | 活動参加人数 | | タイプ | 取組 | 写真番号 | 整理番号 |
| 実施年月日 | 実施時間 | |
| 時間帯 | 実施時間 |
| 構成 員 | 構成員以 外の参加者 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（別添１）

作業写真整理帳

写真番号：

No

組織名

|  |  |
| --- | --- |
| 活動項目をチ ェックする | ①□ ②□ ③□  ④□ ⑤□ ⑥□ |
| 取組内容 |  |

写真番号：

|  |  |
| --- | --- |
| 活動項目をチ ェックする | ①□ ②□ ③□  ④□ ⑤□ ⑥□ |
| 取組内容 |  |

写真番号：

|  |  |
| --- | --- |
| 活動項目をチ ェックする | ①□ ②□ ③□  ④□ ⑤□ ⑥□ |
| 取組内容 |  |

活動項目

①：活動推進費

②：地域環境保全タイプ（里山林保全）

③：地域環境保全タイプ（侵入竹除去・竹林整備）

④：森林資源利用タイプ

⑤：森林機能強化タイプ ⑥：教育・研修活動タイプ

※活動前、活動中、活動後について、それぞれ遠景・近景を撮影すること。⑥の場合は、 イベントの準備、実施中、実施後の反省会等の写真を添付すること。

（別添２） 作業写真整理帳（デジカメ写真の場合で主要でないもの）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 写真 番号 | 該当取組項目に○ | | | | | | 取組内容 | 整理番号 |
| ① | ② | ③ | ④ | ⑤ | ⑥ |
|  | ○ |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |

①：活動推進費

②：地域環境保全タイプ（里山林保全）

③：地域環境保全タイプ（侵入竹除去・竹林整備）

④：森林資源利用タイプ

⑤：森林機能強化タイプ

⑥：教育・研修活動タイプ

（様式第 17 号）

平成○年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（金銭出納簿）

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 日付 | タ イ  プ | 内容 | 収入  （円） | 立替  （円） | 支出（円） | | | | 資機材購入 費のうち交  付金充当額 | 領収書等 番号 | 活動実施日 | 備考（財産の保 管場所） |
| 人件費 | 委託費 | その他 | 資 機 材 の  購入等 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

（様式第 18 号）

番 号 年 月 日

○○地域協議会会長

氏 名 殿

○○地域活動組織代表

氏 名 印 平成○年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金に係る実施状況報告書

平成○年度の実施状況について、森林・山村多面的機能発揮対策実施要領（平成 25 年５月 16 日 25 林整森第 74 号林野庁長官通知）別紙３の第５の８に基づき、下記の関 係書類を添えて報告する。

記

１ 平成○年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（活動記録）（様式第 16 号）

２ 作業写真整理帳（様式第 16 号別添１及び２）

３ 平成○年度 森林・山村多面的機能発揮対策交付金（金銭出納簿）（様式第 17 号）

４ 平成○年度 実施状況整理票（別紙）

（※精算払いがある場合は業務方法書の別記様式第 1 号も併せて添付すること。）

（別紙）

実施状況整理票

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 都 道 府 県 名 | 地 域 協 議 会 名 | 市 町 村 名 | 対 象 森 林 所 在 市 町 村 名 | 活 動 組 織 名 | 取組内容 | | | | | | | | 構 成 員  （ 名  ） | 交付金等の使途（円） | | | | | | | | | | 備考 |
| 地域環境保全タ  イプ | | 森 林 資 源 利 用 タ イ プ | 森 林 機 能 強 化 タ イ プ  （  ） | 間 伐 等  除 伐  、 枝 打 ち 含 む  。  ）  の  実  施  面  積  （  ） | 当 っ 該 た 年  と 度 考 に え 長 ら  れ 期  る に  森 わ  林 た  を り  整 手  備 入  し れ  た を  面 さ  積 れ  （ て  な  ） か | 教 育  ・ 研 修 活 動 タ イ プ  回 | 資 機 材  ・ 施 設 の 整 備  （ 円  ） | 収入 | | | | | 支出 | | | | |
| 里 山 林 保 全 | 侵 入 竹 除 去  ・ 竹 林 整 備 | 合 計 | 自 己 負 担 額 | 小 計  （ 交 付 金 分  ） | 取 組 に 対 す る 交 付 金 | 資 機 材  ・ 施 設 の 整 備 に 対 す る 交 付 金 | 合 | 人 件 費 | 委 託 料 | そ の 他 | 資 機 材  ・ 施 設 の 整 備 | 地 方 分 |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

計

( )

m

(ha)

(ha)

い

ha

ha

(ha)

**＊PDFをワード変換したため、文字化けが生じています。　平成28年3月提出の書類ですので後日、正しい様式をアップします。**

（注１）教育・研修活動タイプで森林環境教育を実施する場合、講師等の氏名を記載すること。

（注２）支出については自己負担額を含めた額を記載すること。

**特に注意いただくこと**

**（別記様式第1号）**

**ゆうちょ銀行の場合、振込ができる口座番号を記入ください。**

**支店名　七一八　の口座番号**

**（様式第9号）**

**（別記条件）１．２．３及び（注）（注２）は、よく読んで理解いただいた後は、削除してください。**

**４．交付決定前の着手を必要とする理由は、着手する時期（月日）を具体的に記し、その活動内容も具体的に記入してください。　具体的で無い場合は認められません。**

**（活動参加同意書）は、新たに活動組織を作られた場合などで、**

**既存の組織の場合は、○○活動組織組織票とし、以下３．の構成員のとおり。としてください。**

**また、（２）団体の職員等が活動する場合、団体を構成する者の名簿もつけてください。**

**（２）の団体が作業をおこなう場合は、作業の委託にはあたりませんのでご注意ください。**

**（様式第11号）**

**平成27年度から協定の対象となる森林の所在地等を記入する**

**欄が設けられましたので、既活動組織の方は、過去の協定書に**

**所在地等を追記しておいてください。**

**活動記録は、必ず活動の都度記入してください。写真の整理も同様です。**